

1974年10月11日～2022年6月30日の間に 当科において頭頸部癌の治療を受けられた方及びご家族の方へ

「頭頸部癌における放射線治療の治療成績の解析と照射法の解析」へのご協力のお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学放射線腫瘍学 臨床助教 河田 裕二郎
研究分担者 川崎医科大学放射線腫瘍学 教授 勝井 邦彰
川崎医科大学放射線腫瘍学 講師 釋舎 竜司
川崎医科大学放射線腫瘍学 講師 渡邊 謙太
川崎医科大学放射線腫瘍学 講師 神谷 伸彦
川崎医科大学放射線腫瘍学 臨床助教 池田 尚生

1. 研究の概要

頭頸部癌における放射線治療は従来の放射線治療から高精度放射線治療が使われるようになり、治療成績が向上してきました。当院では2007年から高精度放射線治療が可能となりましたが、近年川崎医科大学附属病院では治療成績が調査されていません。

当院で頭頸部癌に対して放射線治療が行われた患者さんを対象として、治療成績の検討を行います。様々な治療成績や有害事象の発生率、それらに関連する関係する因子の解析を行います。血液検査所見、病理所見、画像所見、放射線治療に関連する各種パラメータ、手術や化学療法と治療成績や有害事象の関連について検討を行います。

これらの研究結果などを他の報告と比較・検討することにより、今後の本治療の適応や治療方針の見直しに役立てることが目的となります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

1974年10月11日～2022年6月30日の間に川崎医科大学附属病院放射線科(治療)において頭頸部癌の治療を受けられた方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2026年3月31日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において頭頸部癌の放射線治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに患者さんのカルテ上の情報、血液検査データ、放射線治療に関連するパラメータなどのデータ分析を行い、当院での頭頸部癌に対する放射線治療の治療成績や有害事象について調べます。

4) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、家族歴、病歴、治療歴、副作用等の発生状況 等

5) 情報の保存及び二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学放射線腫瘍学教室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2025年12月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<お問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学附属病院 放射線腫瘍学

氏名：河田 裕二郎

電話：086-462-1111（平日：8時30分～17時00分）

E-mail：radoncol@med.kawasaki-m.ac.jp

3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。